

## 株式の状況 (平成25年3月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 320,000,000 株  
発行済株式の総数 ..... 74,919,379 株  
株主数 ..... 13,239 名

### 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京精密口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	4,592	6.12
チェース マンハッタン バンク ジーティーエス クライアント アカウント エスクロウ	3,339	4.45
ゴールドマンサックスインターナショナル	2,315	3.09
第一生命保険株式会社	2,100	2.80
株式会社森精機製作所	2,000	2.66
株式会社三井住友銀行	1,516	2.02
株式会社北越銀行	1,484	1.98
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	1,443	1.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,375	1.83
ツガミ取引先持株会	1,221	1.62

- (注) 1. 株数は単位未満を切り捨て、出資比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
2. みずほ信託銀行退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数 4,592 千株は、(株)東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は(株)東京精密が留保しております。  
3. 当社は自己株式を 1,300 千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

## 会社の概要 (平成25年3月31日現在)

商号 株式会社ツガミ

設立 昭和12年3月

本店所在地 東京都中央区日本橋富沢町12番20号

資本金 12,345百万円

従業員数 452名

役員状況 (平成25年6月21日現在)

代表取締役 CEO 西嶋尚生  
代表取締役 COO 本間利雄  
代表取締役 COO 田内清  
代表取締役 COO 新嶋敏治  
取締役 邊宰賢  
" 唐東雷  
社外取締役 中川威雄  
" 西山茂  
" 島田邦雄  
常勤監査役 山田健司  
社外監査役 宮田芳文  
" 玉井宏明  
" 木村龍一

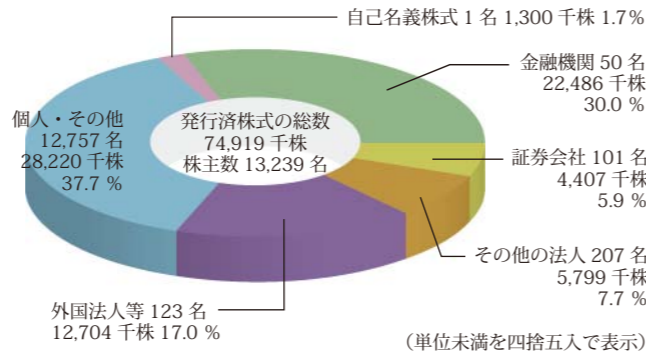
本社・工場 本社 東京都中央区日本橋富沢町12番20号  
長岡工場 新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号  
高見工場 新潟県長岡市東高見2丁目1番2  
新潟工場 新潟県新潟市東区桃山町2丁目132番地

営業拠点 東日本営業部 (東京)  
中部営業部 (名古屋)  
西日本営業部 (大阪)

ツガミグループ 株式会社ツガミマシナリー  
株式会社ツガミ総合サービス  
株式会社ツガミプレジョン\*  
津上精密机床 (浙江) 有限公司 [中国]  
浙江品川精密機械有限公司 [中国]  
TSUGAMI (THAI) CO., LTD. [タイ]  
TSUGAMI GmbH [ドイツ]  
TSUGAMI KOREA CO., LTD. [韓国]  
TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PVT. LTD. [インド]  
TSUGAMI TECH SOLUTIONS INDIA PVT. LTD. [インド]  
TSUGAMI Universal Pte. Ltd. [シンガポール]

\* 株式会社ツガミプレジョンは平成25年4月1日付で株式会社ツガミ総合サービスが吸収合併しました。

## 所有者別株式分布状況



## 株式メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日  
定時株主総会 毎年6月  
剰余金の配当の基準 期末配当の基準日は、毎年3月31日  
なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
同連絡先 郵便番号 137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-7111(通話料無料)  
公告の方法 電子公告により、当社ホームページ (http://www.tsugami.co.jp/) に掲載いたします。  
なお、やむを得ない事由により、電子公告によることができな場合は、官報に掲載して行います。  
上場金融商品取引所 東京証券取引所

## お知らせ

- 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
- 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
- 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

# 株主の皆様へ

第110期報告書 平成24年4月1日～平成25年3月31日



## ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第110期の営業の概要等につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要による下支え効果はあったものの、円高、欧州債務問題の長期化などにより不透明な状況が続いてきました。その一方で、年明け以降は金融・経済政策への期待から、円高の是正、株価回復など、一部に明るい兆しも見られるようになっていきます。

工作機械業界におきましては、国内需要の伸び悩み、欧州の低迷、中国の景気回復の遅れなどから、弱含みで推移しました。

このような状況の下ではありましたが、当社グループはタイ洪水復興需要に伴う受注およびスマートフォン市場への積極的な取り組みが奏功し、売上、利益とも前期比増加しました。

売上高は、前期比47.8%増の52,812百万円となりました。

国内売上は前期比29.8%減の7,743百万円、海外売上は同82.4%増の45,069百万円となり、海外比率は前期の69.1%から85.3%となりました。

機種別の売上高につきましては、主力の自動旋盤は前期比21.4%増の34,034百万円、研削盤は同33.8%増の3,922百万円、マシニングセンタは同19.6%減の835百万円、転造盤・専用機はスマートフォン関連の増加により同358.2%増の13,696百万円となりました。

損益につきましては、営業利益は前期比106.7%増の8,447百万円、経常利益は同75.5%増の6,800百万円、当期純利益は同84.5%増の4,207百万円となりました。

平成25年3月期の剰余金の配当につきましては、当初予想のとおり、1株につき中間配当金6円、期末配当金6円の年間12円とさせていただきます。

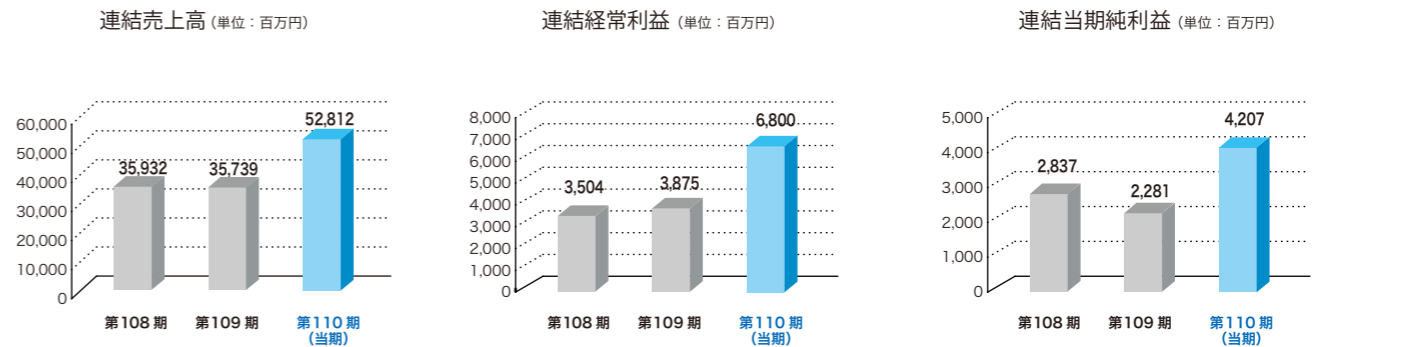
また、平成26年3月期の剰余金の配当につきましては、1株につき中間配当金6円、期末配当金6円の年間12円とさせていただきます予定であります。

引き続き売上の拡大と生産の効率化・原価低減に努め、お客様のニーズに合致した新製品の提供とサービスの充実に努め、常に顧客満足度の向上を目指し、お客様に信頼される経営に全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月  
代表取締役 CEO 西嶋尚生

## 連結業績の推移



## 営業成績および財産の状況の推移

区分	第108期		第109期		第110期	
	連結	個別	連結	個別	連結	個別
売上高(百万円)	35,932	35,146	35,739	37,382	52,812	35,852
経常利益(百万円)	3,504	2,867	3,875	3,403	6,800	6,914
当期純利益(百万円)	2,837	2,426	2,281	1,916	4,207	5,125
1株当たり当期純利益(円)	42.72	36.53	33.88	28.47	57.16	69.64
総資産(百万円)	35,860	34,091	50,757	45,942	45,919	42,090
純資産(百万円)	22,122	21,241	27,717	26,367	31,998	30,837
1株当たり純資産(円)	331.39	318.02	372.21	353.86	427.86	412.08

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

## 連結財務諸表

### ◆連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (平成25年3月31日現在)	前期 (平成24年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	30,547	37,108
現金及び預金	5,467	5,314
受取手形及び売掛金	5,303	10,536
たな卸資産	18,364	18,808
その他	1,412	2,449
固定資産	15,353	13,616
有形固定資産	9,322	7,234
建物・機械装置・運搬具等	8,443	5,690
土地	568	581
その他	311	962
無形固定資産	320	149
投資その他の資産	5,710	6,233
繰延資産	18	32
資産合計	45,919	50,757
<b>負債の部</b>		
流動負債	12,808	21,476
支払手形及び買掛金	6,759	16,503
短期借入金	3,619	2,107
1年内償還予定の社債	300	300
未払法人税等	829	1,413
その他	1,299	1,151
固定負債	1,112	1,563
社債	-	300
その他	1,112	1,263
負債合計	13,920	23,040
<b>純資産の部</b>		
株主資本	29,714	26,264
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,884	5,884
利益剰余金	11,956	8,535
自己株式	△ 471	△ 499
その他の包括利益累計額	1,783	1,106
その他有価証券評価差額金	1,092	1,114
繰延ヘッジ損益	-	1
為替換算調整勘定	691	△ 9
新株予約権	500	345
純資産合計	31,998	27,717
負債純資産合計	45,919	50,757

### ◆連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定			その他の包括利益累計額合計
平成24年4月1日期末首残高	12,345	5,884	8,535	△ 499	26,264	1,114	1	△ 9	1,106	345	27,717
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△ 809		△ 809						△ 809
当期純利益			4,207		4,207						4,207
連結範囲の変動			29		29						29
自己株式の取得				△ 3	△ 3						△ 3
自己株式の処分			△ 5	31	25						25
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△ 21	△ 1	701	677	154	831
連結会計年度中の変動額合計			3,421	28	3,449	△ 21	△ 1	701	677	154	4,281
平成25年3月31日期末残高	12,345	5,884	11,956	△ 471	29,714	1,092	-	691	1,783	500	31,998

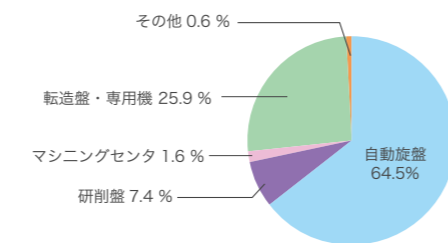
### ◆連結損益計算書

(単位：百万円)

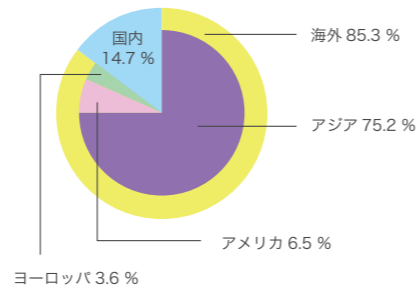
科目	当期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	前期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	52,812	35,739
売上原価	38,113	27,388
売上総利益	14,699	8,350
販売費及び一般管理費	6,251	4,264
営業利益	8,447	4,086
営業外収益	146	162
営業外費用	1,793	373
経常利益	6,800	3,875
特別利益	51	1
特別損失	180	138
税金等調整前当期純利益	6,671	3,738
法人税・住民税及び事業税	2,572	1,692
法人税等調整額	△ 108	△ 234
当期純利益	4,207	2,281

### ◆売上高構成比(連結)

機種別売上高構成比(当期)



地域別売上高構成比(当期)



## 新製品を市場に投入

### ◆CNC 精密自動旋盤 SS20M-5AX

立形マシニングセンタと自動盤を融合させて、バー材から複雑形状部品の完品加工が可能な「CNC 精密自動旋盤 SS20M-5AX」を開発しました。

- 同時5軸加工によりさらに複雑形状の加工が可能
- ATC(自動工具交換装置)を持った自動旋盤のため、ワークの多方向からの加工が可能。それにより立形マシニングセンタ以上の複合加工が可能
- 正面と背面加工のオーバーラップおよび多彩な加工パターンにより生産性も向上
- 24本ツールマガジン、B軸ツールスピンドルによりあらゆる複合加工が可能



### ◆CNC 精密自動旋盤 B038T

タレット+くし刃+背面刃物台全てでY軸制御が可能となり、複合加工能力を更に向上させた「CNC 精密自動旋盤 B038T」を開発しました。

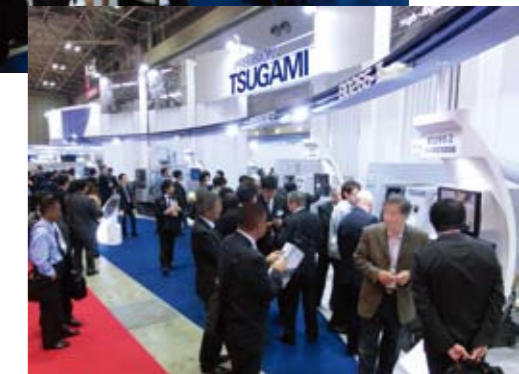
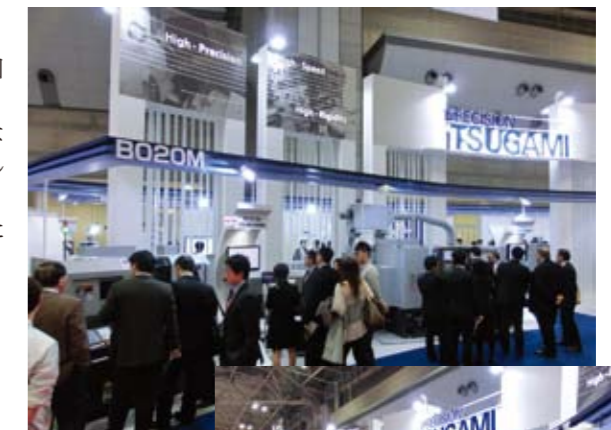
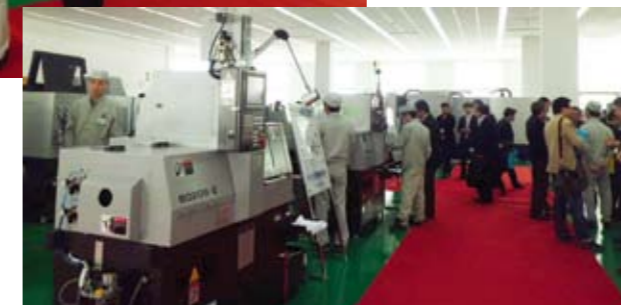
- 8面タレット  
1面にツールを複数取付け、タレット割り出しを行わず、Y軸機能による速いツールチェンジが可能
- Y軸付背面刃物台  
回転工具を搭載しY軸複合加工が可能  
タレットによる正面複合加工と、背面刃物台による複合オーバーラップ加工が可能
- サイクルタイムの大幅短縮が可能な3系統制御
- ツガミ独自の高剛性ダブル主軸により重切削が可能



## 展示会に出展

取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2012年11月1日から6日間、東京ビッグサイトにて第26回日本国際工作機械見本市(JIMTOF2012)に出展しました。2013年3月8日から2日間、ツガミ中国工場にて初めてとなるTSUGAMI CHINA TECHNICAL FAIR 2013を開催いたしました。それぞれ国内外より大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、活発な商談を行いました。



第26回日本国際工作機械見本市(JIMTOF2012)

TSUGAMI CHINA TECHNICAL FAIR 2013